

小磯良平 作品選 I

2014 (平成26) 年
4月12日(土)
▼
6月8日(日)

休館日：月曜日(ただし5月5日は開館)、5月7日(水)

開館時間：午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

入館料：一般200円(160円)

高校・大学生150円(120円)

小・中学生100円(70円)

()内は30名以上の団体

*のびのびパスポート、神戸市老人福祉手帳

(すこやかカード)持参の方は無料

*5月18日(日)は国際博物館の日で入館無料



小磯良平(音楽) 1954年 油彩・キャンバス 当館蔵

コレクション企画展示 「エキゾチックな絵の中へ」

金山平三、角野刊治郎、林 重義
古家 新、三木朋太郎、中西利雄
小磯良平、小松益喜、前田藤四郎
元川嘉津美、坂本益夫、伊藤麗郎
関口俊吉、中西 勝、鴨居 玲

※5月13日以降、一部展示替します。



前田藤四郎(紅型) 1939年 リノカット・紙 当館蔵(前期展示)

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7【六甲アイランド公園内】

TEL.(078)857-5880 FAX.(078)857-3737

<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

小磯良平作品選Ⅰ

— 油彩、素描 —

2014(平成26)年

4月12日(土)～6月8日(日)

コレクション企画展示

「エキゾチックな絵の中へ」

「小磯良平作品選Ⅰ」では油彩・素描あわせて77点を紹介します。素描の公開頻度は数年に一度ぐらいのものが多く、この機会にぜひお楽しみいただければと思います。前後期で展示替します。

館蔵品を用いた企画は「エキゾチックな絵の中へ」と題して、画家たちが旅に出て、新鮮な風景や風俗に接して制作した作品34点を紹介します。大正期や昭和初期の旅は船旅が基本でしたので、神戸港を出発し、絵の中に描かれた長崎・沖縄・フランス・イギリス・イタリア・モロッコ・インド等を巡り、神戸に帰港するという趣旨です。

エキゾティシズムといえば、まず画家が外国への旅行や留学中に描いた作品を思い浮かべるのではないのでしょうか。本展出品作家のうち、金山平三、角野判治郎、林重義、古家新、三木朋太郎、中西利雄、小磯良平、関口俊吾は戦前にヨーロッパを訪れました。小松益喜、元川嘉津美、坂本益夫、伊藤経郎は戦後訪問組。また、中西勝、鶴居玲は中南米等を旅したことが知られています。

また、戦前の沖縄に対して、強いエキゾティシズムを感じていた前田藤四郎の《紅型》(1939・前期展示)と小磯良平の《沖縄風俗》(1940・後期展示)を紹介します。

※5月13日以降、一部展示替します。

学芸員と作品を鑑賞するギャラリーツアー

毎週日曜午後2時より(約30分間)

子どものための美術講座

◆美術館大作戦1「小磯さんのスケッチ会」

対象/4歳～小・中学生20名

4月26日(土)午後2時～

◆美術館大作戦2「画家の旅一船をつくろう」

対象/小・中学生20名

5月3日(土・祝)、5月24日(土)いずれも午後2時～

※保護者の方は団体料金で入館可

詳細は
お問い合わせ
ください。
TEL078-857-5880



小磯良平《ブルーニユ、フーンゾン港》1928年 油彩・紙 当館蔵



伊藤経郎《イギリスの老人達》1906～70年頃 油彩・キャンバス 当館蔵



中西 勝《マラケッシュ裏通り》1973年 油彩・キャンバス 当館蔵

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7【六甲アイランド公園内】

TEL.(078)857-5880 FAX.(078)857-3737

http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/



交通案内/JR住吉駅、阪神魚崎駅のりかえ
六甲ライナー「アイランド北口」駅下車すぐ